

入札公告

平成23年 8月12日

独立行政法人労働安全衛生総合研究所
理事長 前田 豊

1 競争入札に付する事項

件名及び数量

「液体攪拌帯電実験室改修工事」 一式

2 競争参加資格に関する事項

- (1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。
- (2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があつた後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - ⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。
 - ⑥ ①～⑤の一に該当する事実があつた後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。
- (3) 平成22・23・24年度の厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長より「建設工事」のうち「建築一式」でB、C又はD等級に格付けされている者。
- (4) 官公署から指名停止を受けている期間に該当しない者。

3 入札説明の日時、場所

日時：平成23年8月31日（水） 13時30分

入札説明会に参加する場合は、当研究所総務課経理第一係へ平成23年8月30日（火）午後17時までにFAXにて連絡をすること。

場所：住所：東京都清瀬市梅園1-4-6

独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務課経理第一係

TEL：（042）491-4512 FAX：（042）491-7846

4 入札及び開札の日時及び場所

日時 平成23年9月30日（金）11：00

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 本部棟1階 第二会議室

5 仕様書に対する質問

仕様書に対する質問がある場合は、次に従い提出することができる。

(1) 受付期間及び方法

平成23年9月8日（木） 17時00分まで

提出方法は仕様書による。

(2) 受付先

郵便番号204-0024住所：東京都清瀬市梅園1-4-6

独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課 経理第1係

TEL：（042）491-4512 FAX：（042）491-7846

6 その他

(1) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付を免除する。

(2) 入札の無効

上記2に示した競争参加資格を有しない者のした入札は、これを無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要。

(4) 契約に係る情報の公表に関する事項

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、別紙のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(5) 当研究所節電実行計画に基づき平成23年8月20日から平成23年8月26日まで閉所します。

(参考)

ホームページアドレス <http://www.jniosh.go.jp/announce/2011/0630/setsuden110630.pdf>

以 上

<独立行政法人の契約に係る情報の公表>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当研究所において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当研究所との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 当研究所の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
- ② 当研究所との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時時点で在職している当研究所OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

入札説明書

1 競争に付するもの

「液体攪拌帯電実験室改修工事」一式

2 工事の内容・規格・数量

仕様書のとおり。

3 履行期限及び場所

期限 平成24年 3月16日(金)

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 清瀬地区

4 支払条件

履行完了の確認をもって支払うものとする。

5 入札説明会及び現場見学の日時並びに場所

日時 平成23年 8月31日(水) 13:30

入札説明会及び現場見学に参加する場合は、平成23年8月30日(火) 17時までに当研究所総務課経理第一係へFAXにて連絡すること。

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所清瀬地区 本部棟1階 第二会議室

6 入札及び開札の日時及び場所

期限 平成23年 9月30日(金) 11:00

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所清瀬地区 本部棟2階 第二会議室

7 競争参加資格

- (1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。
- (2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があった後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - ⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。

- ⑥ ①～⑤の一に該当する事実があった後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。
- (3) 平成22・23・24年度の厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)において、厚生労働省大臣官房会計課長より「建設工事」のうち「建築一式」で、B、C又はD等級に格付けされている者。
- (4) 過去10か年において次の基準を満たす新営工事又は内部改修工事において、元請として完成・引渡し完了した、鉄筋コンクリート造延べ床面積100㎡以上の研究施設又は工場の建設工事の施工実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率20%以上の場合のものに限る。)
- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
- (ア) 主任技術者は1級建築施工管理技士又は、2級建築施工管理技士(種別は建築に限る)又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- (イ) 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証を有する者であること。
- (ウ) 配置予定の主任(監理)技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示できることができる資料を求めることがあり、その明示がされない場合は、入札に参加及び契約を締結しないことがある。なお、恒常的な雇用とは入札の申し込み(競争参加資格確認申請時)の日以前に3ヶ月以上の雇用関係があることをいう。
- (6) 建築士法(昭和25年法律第202号)第23条の規定に基づく一級建築士事務所又は二級建築士事務所登録がなされていること。また、過去10か年以に延べ床面積100㎡以上の研究施設又は工場の設計実績を有すること。
- (7) 官公署から指名停止を受けている期間に該当しない者。
- (8) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、官公署から排除要請があり、当該状態が継続しているものではないこと。
- (9) 平成23年8月31日入札説明会後から17:00又は9月1日から9月2日10:00から17:00までに現場調査を行うこと。現場調査を実施する日時は、当研究所に電話連絡の上、調整すること。

8 事前企画提案

- (1) 入札参加者は平成23年9月15日(木)12:00までに郵送又は持参いずれかにより基本計画図を提出すること。
- 提出先 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 清瀬地区
本部棟2階 総務部総務課経理第一係
- (2) 平成23年9月22日(木)までに審査結果を通知します。
- (3) 失格条件
- 提出された基本計画書が、次に掲げる条項の一に該当する場合は失格となることがある。
- (ア) 提案書の提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの。
- (イ) 提案書の作成要領に指定する提案書の作成様式及び記載上の留意事項に示された

条件に適合しないもの。

(ウ) 提案書に記載すべき事項の全部または一部が記載されていないもの。

(エ) 提案書の記載すべき事項以外の内容が記載されているもの。

(オ) 虚偽の内容が記載されているもの。

9 入札心得

- (1) 入札価格は、仕様書に基づいて算出した価格により入札を行う。
- (2) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の5%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とする。
- (3) 入札書の形式は任意とする。
- (4) 入札書のあて名は、「独立行政法人労働安全衛生総合研究所理事長」とすること。
- (5) 入札書には、社名及び代表者名の記入、社印及び代表者印を押印すること。
- (6) 代表者以外の者が入札する場合は、委任状を持参すること。
- (7) 入札書における金額訂正は行わないこと。
- (8) 入札の最低価格が予定価格を超えている場合はその場で再度入札を行うので、そのための入札書を用意すること。
- (9) 落札とすべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、直ちに当該入札参加者にくじを引かせ、落札者を決定する。
- (10) 落札者は、工事内訳書及び工程表を研究所の指定する期日までに提出すること。

10 入札者に求められる義務

- (1) この入札に参加を希望する者は、7(3)、(4)、(5)、(6)を証明する書類を次の期日までに提出しなければならない。

期限 平成23年9月15日(木) 12:00まで

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 清瀬地区 総務課経理第一係

11 その他

- (1) 研究所節電実行計画に基づき平成23年8月20日から平成23年8月26日まで閉所します。
- (2) 質問書は独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課経理第一係に電話連絡の上、平成23年9月8日(水) 17:00必着で持参又は郵便・FAXで送付すること。 質疑の有無に関わらず提出すること。

電話 042-491-4512 FAX 042-491-7846

担当 河野(かわの)、樺木(かぶらぎ)

以上

液体攪拌帯電実験室改修工事仕様書

設計概要書

本改修工事は、液体および粉帯の静電気帯電に関する大型実験装置類を設置する為に必要な増改築ならびに大型空調設備、ホイスト式クレーン等の設置を行うものである。

【建築内部】

★実験準備室

床仕上:帯電防止塗床(耐摩耗性、耐薬品性、耐久性にすぐれたエポキシ樹脂)
印加電圧500Vの時、漏洩抵抗 $1.0 \times 10^8 \Omega$ 未満

壁仕上:塗装

天井仕上:塗装

ブラインド新設とする

流し台新設 W=1,050+700とする

注)1 木製扉新設とする

★着火エネルギー測定室

床仕上:帯電防止塗床(耐摩耗性、耐薬品性、耐久性にすぐれたエポキシ樹脂)
印加電圧500Vの時、漏洩抵抗 $1.0 \times 10^8 \Omega$ 未満

壁仕上:塗装

天井仕上:塗装

注)2 既存扉撤去の上コンクリートブロック積みとする

流し台新設 W=1,050+700とする

注)3 室内にある実験装置は取外し、復旧を考慮する(隣地別棟へ移設)

★液体帯電実験室

床仕上:既存のまま

壁仕上:塗装

天井仕上:塗装

注)4 新設間仕切、コンクリートブロック積みとする

注)5 鋼製扉新設とする

天井ホイスト式クレーン機器は新設とする。重量は900Kg程度(作動はすべて電動仕様)
クレーンのレールは既存使用とする

★粉塵帯電実験室

床仕上:既存のまま

壁仕上:化粧けい酸カルシウム板(不燃仕様)

天井仕上:塗装

注)6 ドア改良 W1,200×H2,000程度とする

ブラインド新設とする

フレコン試験装置設置に伴う天井高さの変更をする (CH:最低4mを確保する)

粉体荷降ろし時の通路を確保する

天井ホイスト式クレーン機器は新設とする。重量は900Kg程度(作動はすべて電動仕様)

★便所

床仕上:タイル貼り
壁仕上:腰壁タイル+上部塗装
天井仕上:塗装
ブラインド新設とする

★機械室

床仕上:左官薄塗り補修
壁仕上:塗装
天井仕上:塗装

【建築外部】

外壁・屋上の改修を考慮する

注)7 実験準備室入口部は荷物搬入の為、段差解消にて計画する

注)8 空調機置場は雨対策を施す

【電気設備工事】

改修計画にて必要電気料が確保出来ない場合は、
電気安全実験棟変電所内にて アンペア容量の調整を行うこととする
照明器具(外部共)はすべて撤去・新設とする
コンセント・スイッチについては別紙図参照の事
自動火災報知器スポットは撤去・新設とする
粉塵帯電/液体帯電実験室は防爆仕様にて計画とする
外部プルBOXはすべて新設とする

【給排水衛生設備工事】

流し台用電気温水器は新設とする
便所・シャワートイレ・手洗器は新設とする
液体帯電/粉塵帯電実験室にベルトラップ付実験用流しを設置とする

【換気・空調設備工事】

既存空調機器は撤去し新設とする
粉塵帯電・液体帯電実験室の空調機器は外部設置とする
その他は室内にて天吊パッケージエアコンにて計画とする
注)9 粉塵帯電実験室は恒温恒湿用パッケージにて計画し湿度制御用の蒸気加湿器及び水処理装置を
屋外設置とする(20℃、15%～70%は実験時必要)
選定機器は【省エネ法】に基づく2015年省エネ基準値及び2010年グリーン購入法調達基準に適合
している事
換気については1種換気、便所及び機械室は3種換気として計画の事
既設の有圧扇、ウェザーカバー、屋外設置の排気ファン及びダクトは撤去とする

粉じん帯電実験室への設置予定機器(主要部分のみ)

1.集じん機実験装置

大きさ(WxDxH)(mm) 650 x 850 x 1656

質量 220kg

電源:3相200V

消費電力:1.5 kW

備考:爆発圧力放散用の貫通孔を取り付けること

2.フレキシブルコンテナ帯電実験装置

大きさ(WxDxH)(mm) 2000 x 2000 x 3900

質量 1500kg

電源:3相200V

消費電力:2 kW

液体帯電実験室への設置予定機器(主要部分のみ)

3.液体攪拌実験装置

大きさ(WxDxH)(mm) 900 x 900 x 2279

質量 620kg

電源:3相200V

消費電力:0.75 kW

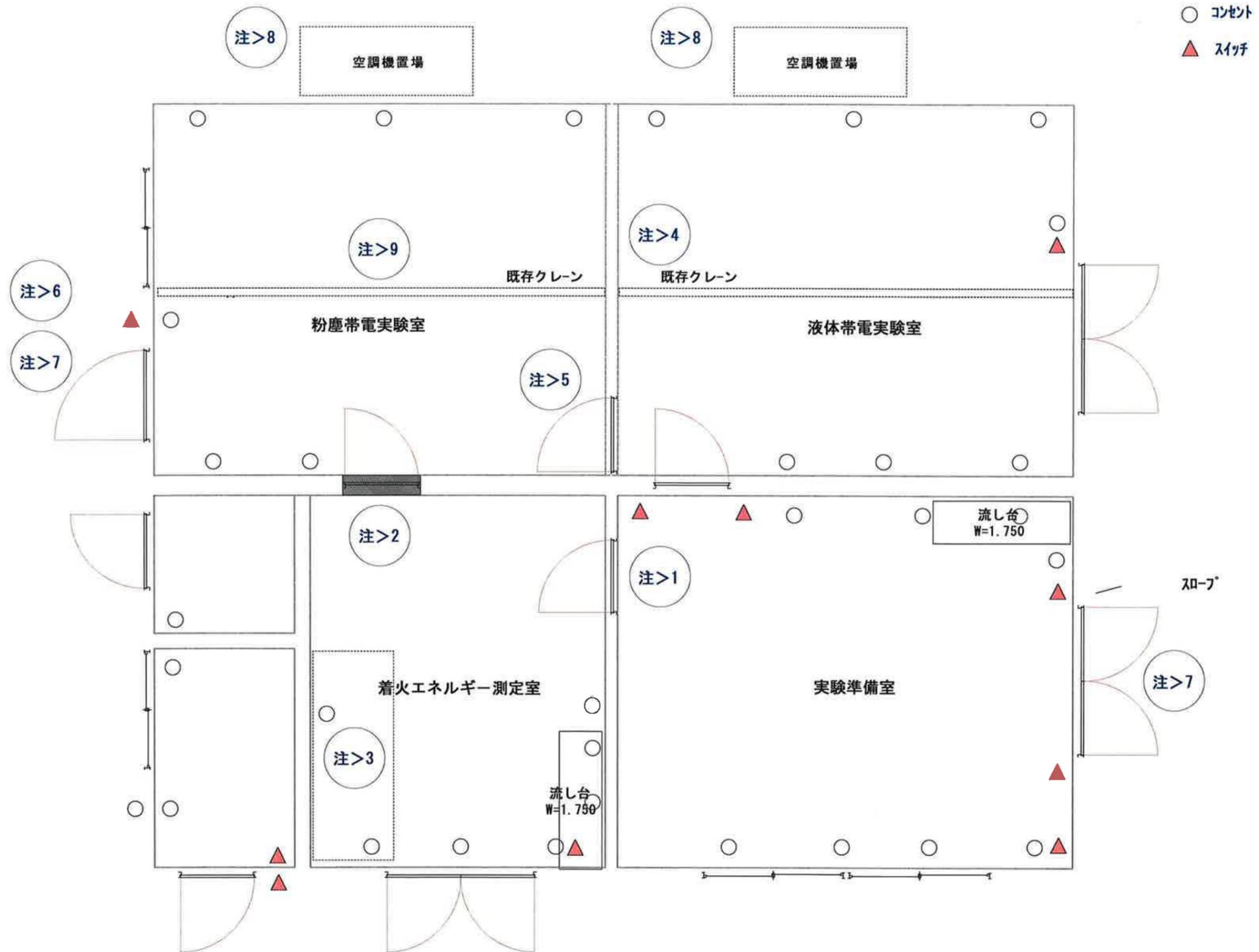
4.液体流動帯電実験装置

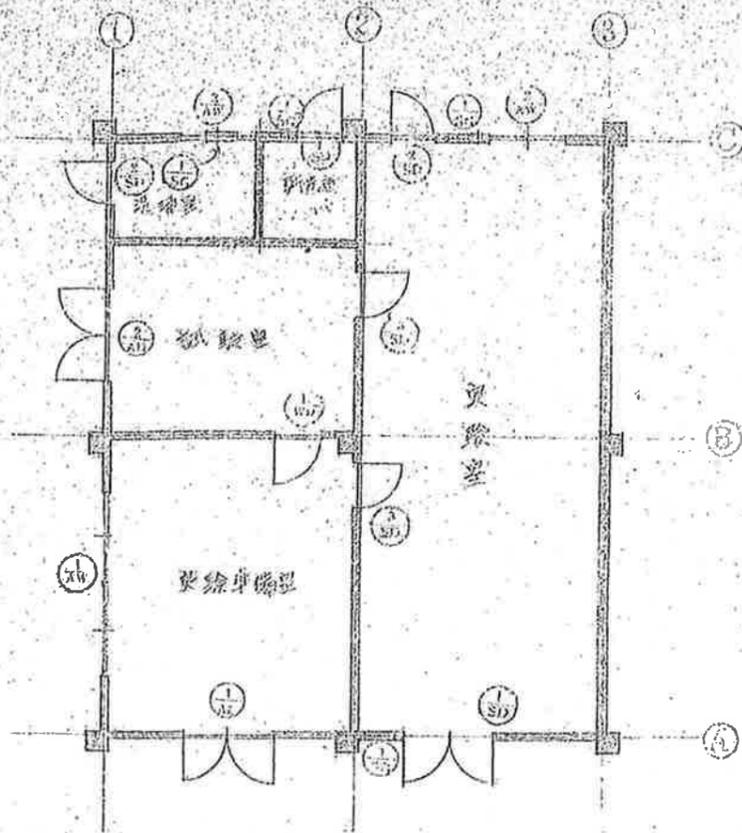
大きさ(WxDxH)(mm) 1000 x 1000 x 2000

質量 500kg

電源:3相200V

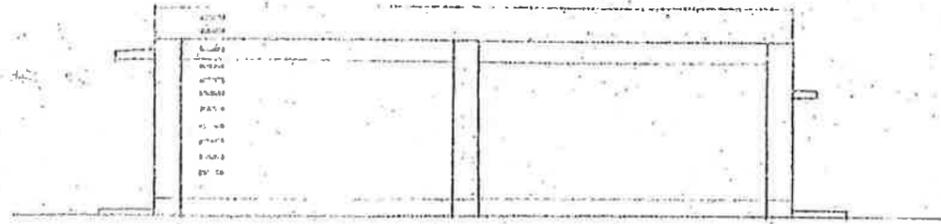
消費電力:1.0kW



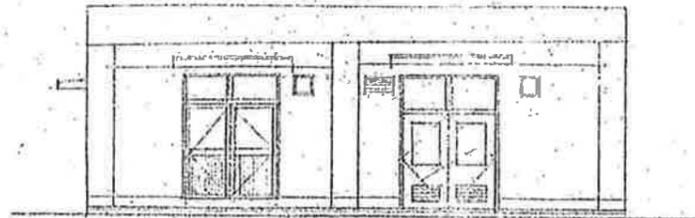


キープラン

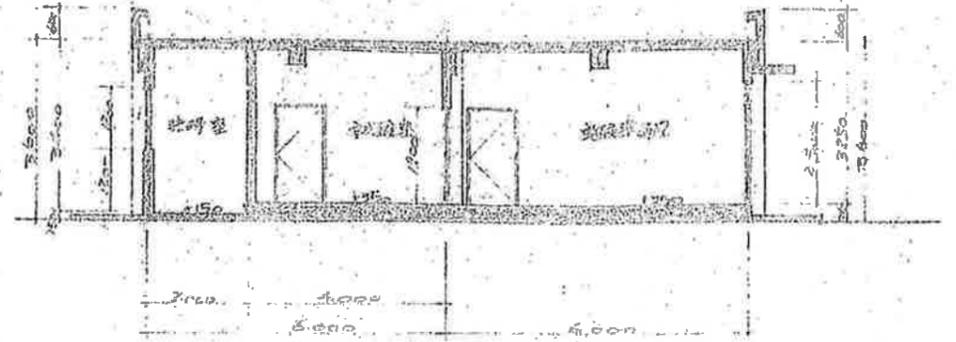
	(1) 実験準備室 1ヶ所	(2) 実験室 1ヶ所	(3) 実験室 1ヶ所	(4) 実験室 1ヶ所
型式	両開カマド扉ラマ付 (FIX)	両開カマド扉	両開カマド扉ラマ付 (FIX)	片開カマド扉
仕上見込	アルミ 70	同 左	スチール OP 85	同 左
硝子	Tミ入型ガラス (6.8%) 防割ガラス付	同 左 防割ガラス付	Tミ入型ガラス (6.8%) (防割)	同 左
金物	T型扉シリコン銀 4ヶ所付	同 左	ピボットヒンジ シリコン銀 上ヶ所付	同 左
備考			扉カマド (200x100) 付	カマド 200x100 F.D付
	(5) 実験室 2ヶ所	(6) 実験準備室 1ヶ所	(7) 実験室 2ヶ所	
型式	片開カマド扉	アルミ 両開カマド	同 左	同 左
仕上見込	スチール OP 85	アルミ 70	同 左	同 左
硝子	Tミ入型ガラス (6.8%)	Tミ入型ガラス (6.8%)	同 左	同 左
金物	ピボットヒンジ アルミ 防割ガラス付	ピボットヒンジ 防割ガラス付	同 左	同 左
備考	防割ガラス			
	(8) 実験準備室 2ヶ所	(9) 実験室 2ヶ所		
型式	片開カマド扉	スチール ガラス		
仕上見込	OP (防割) 85	スチール OP 70		
硝子	T型 (防割) シリコン銀 2ヶ所	防割ガラス 2ヶ所		
金物	T型 (防割) シリコン銀 2ヶ所	防割ガラス 2ヶ所		
備考				



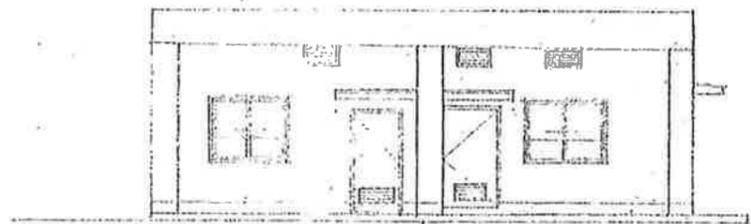
東立面圖



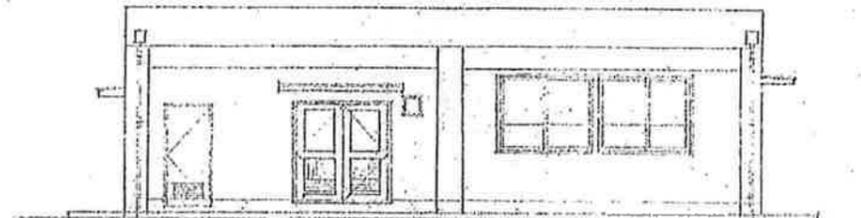
南立面圖



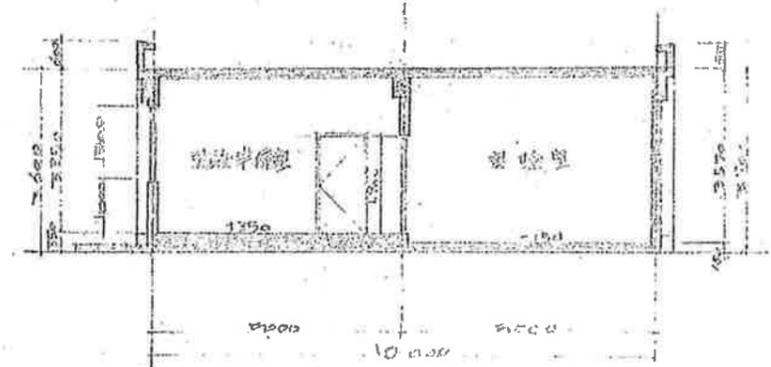
東剖面圖



北立面圖



西立面圖



西剖面圖

